

JOINT
—つなぐ・つながる—

KIMASSI

KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS 2015年11月 金沢問屋センターニュース
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

Vol.123
November

問×美2015—JOINT—開催

商社対抗ソフトボール／キマッシカップオープンゴルフ／キマッシカップボウリング

わが社をPR
バトンエッセー

金沢市卸売業経営革新支援事業

うちのキラリンさん

事務局だより



事務局だより INFORMATION



7月

- 14日 新入社員フォローアップ研修 4社21名参加
- 22日 理事会
- 1. 総務委員会より
 - (1) 景況調査について
 - (2) 組合運営委員会より
 - (1) 今後の大規模修繕について
 - (2) 備品購入について
- 3. 厚生委員会より
 - (1) 新入社員フォローアップ研修について(報告)
 - (2) 第11回キマッシカップ・オープンゴルフ(第27回ゴルフ大会)について
 - (3) 第10回キマッシカップ・ボウリング(第34回商社対抗ボウリング大会)について
- 4. 情報戦略委員会より
 - (1) 金沢市卸売業経営革新支援事業について
 - (2) カーシェアリング事業について
 - (3) 組合(会館)ホームページのブログ運営について
 - (4) 広報誌第122号の発行について
- 5. 活性化委員会より
 - (1) 問屋町の活性化について
 - (2) 問屋まちスタジオのイベント及び今後の運営について
- 6. 青年部会より
 - (1) 6月臨時定例会
 - (2) 6月定例会(マイナンバーセミナー)
 - (3) 7月定例会
 - (4) 8月定例会
- 7. 事務局より
 - (1) 事務局の夏期休暇について

9月

- 2日 理事会
- 1. 総務委員会より
 - (1) 景況調査の集計結果について
 - (2) 集団健康診断の実施について
 - (3) 出資金見合いの緊急融資について
 - (4) 問屋神社秋季例祭について
- 2. 組合運営委員会より
 - (1) 会館利用率向上に向けての検討について
 - (2) しんきんビジネスフェアの出席について
 - (3) 会館貸出備品購入について
 - (4) 会館貸出備品値上げについて
 - (5) 町内一斉清掃について
 - (6) 不燃物有料回収について
- 3. 厚生委員会より
 - (1) 第41回商社対抗ソフトボール大会について
 - (2) 第11回キマッシカップ・オープンゴルフ(第27回ゴルフ大会)について
 - (3) インフルエンザ予防接種について
- 4. 情報戦略委員会より
 - (1) 金沢市卸売業経営革新支援事業について
 - (2) カーシェアリング事業について
 - (3) 組合(会館)ホームページのブログ運営について
- 5. 活性化委員会より
 - (1) 「問屋まちスタジオ」9月のイベント予定について
 - (2) 作品買上補助制度について
- 6. 青年部会より
 - (1) 8月定例会(県内視察研修)
 - (2) 10月定例会(県外視察研修)
- 7. 事務局より
 - (1) 金沢21世紀美術館のチケット配布について
- 5日～6日 問屋町神社秋季例祭

8月

- 4日～7日 一般健診 28社263名受診
胃なし一般健診 16社59名受診
- 18日～20日 付加健診・簡易ドック・日帰り人間ドック 23社73名受診

10月

- 5日 理事会
- 1. 総務委員会より
 - (1) 会館1階大ホールのLED化に伴う資金繰り等について

- (2) 出資金見合いの緊急融資について
- 2. 組合運営委員会より
 - (1) 会館利用率向上に向けての検討について
 - (2) 問屋町共同施設整備について
 - (3) 会館貸出備品購入について
 - (4) 町内一斉清掃について
 - (5) 不燃物有料回収について
- 3. 厚生委員会より
 - (1) 弓取保育園の入園申込みについて
 - (2) 第41回商社対抗ソフトボール大会について(結果報告)
 - (3) インフルエンザ予防接種の実施について
 - (4) マイナンバー制度研修会の開催について
- 4. 情報戦略委員会
 - (1) 金沢市卸売業経営革新支援事業について
 - (2) 広報誌第123号の発行について
- 5. 活性化委員会
 - (1) 問屋町の活性化について
 - (2) 「問屋まちスタジオ」10月のイベント予定について
 - (3) ムック今年度展示作品について
 - (4) 石川県新人学童野球選手権大会の開催と当組合の支援について
 - (5) しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2015」について
- 6. 問屋町交通安全対策協議会より
 - (1) 違法駐車取り締まりについて
- 7. 青年部会より
 - (1) 10月定例会(県外視察研修)
- 7日 不燃物有料回収
- 14日 町内一斉清掃
- 21日 新入社員フォローアップ研修

編集後記

最近、日本の快挙ともいえる明るい話題があった。ノーベル賞を2年連続で且つ2部門同時受賞したこと。そしてラグビーワールドカップで3勝したこと。両方とも歴史に残ることである。すごい日本という気にさせられた。

ノーベル賞の大村智教授は薬を開発して何億人もの命を救った。梶田隆章教授はニュートリノに質量があることを発見した。ラグビー日本チームを率いたエディー・ジョーンズヘッドコーチは23年間勝ちがなかった日本チームを勝利に導いた。前者はそれぞれ自分のひらめきや考えを強い信念を持って地道にコツコツとやってきたからであろう。後者は日本人の文化を変え世界に通用する日本流を徹底してきた結果だそうである。

いろいろなことに対応できるのが日本人! 素晴らしい。これからの若い人に、頑張れとエールを送りたい。

(Y.S)

海側環状道路に接続 問屋町のアクセスが向上!



海側環状道路の直江町東交差点と金沢問屋センターが接続し、県庁や金沢港へのアクセスが向上しました。海側環状道路は今後も延伸の予定、一層の利便性向上が期待されます。

問屋町の新たな目印となる「直江町東」交差点。

アートを身近に

問×美2015
JOINT開催
問屋町がアートでつながる

「問×美」は問屋町の企業が提供した素材から、金沢美術工芸大学の学生、教員が試行錯誤をしながら新しい作品を生み出していくアートプロジェクトです。

3回目の開催となった今年は9月25日(金)から10月9日(金)まで行われ、企業20社から提供されたゴムや古着、ハンガーなどの素材をもとに、問屋まちスタジオの空間により新しい表現の作品が作り上げられました。さらに、アートをより身近に感じていただくために、問屋町の企業11社のロビー等をお借りして作品の展

示を行い、アートを軸にした街歩きも企画しました。

9月27日(日)に行われた陶芸のワークショップでは、「ご家族で参加されてお茶碗などを楽しく制作されている様子が見られました。また、翌28日(月)には作家高本敦基氏によるアートと地域の関わりについての講演が行われたほか、期間中は山野之義金沢市長をはじめ問屋町内外の多くの方々に鑑賞いただきました。

最後に、「ご協力をいただきました企業の皆様方に感謝を申し上げます。」



問屋まちスタジオで制作が進む作品について学生が説明。



作品は組合企業のロビー等で展示された(問屋町郵便局にて)。



第41回

商社対抗
ソフトボール大会開催

第41回商社対抗ソフトボール大会は9月12日(土)に7社7チームが参加し、金沢市営専光寺ソフトボール場で行われました。今年も熱戦が繰り広げられ、笑いあいの中にも伯仲した好ゲームが多く見られました。決勝は5連覇を狙う王者(株)丸菱と(株)マルシンが対戦! 打力で勝る(株)丸菱が、3年連続で同カードとなった決勝を征し優勝しました。これにより(株)丸菱が5連覇を達成、13回目の優勝を果たしました。



惜しくも準優勝のマルシンチーム。



最高殊勲選手賞の堀貴瑛さん。



圧巻の5連覇達成!丸菱チーム。

- 【結果】
- 優勝 (株)丸菱
 - 準優勝 (株)マルシン
 - 第3位 北村電機産業(株)
 - 第3位 (株)キョー・エイ
- 最高殊勲選手賞
堀 貴瑛(株)丸菱
- 打撃賞 伊藤 優衣(株)丸菱
- 敢闘賞 宮下 千佳(株)マルシン

第11回

キマツシカップ
オープンゴルフ開催

第11回キマツシカップ・オープンゴルフが10月10日(土)に18社60名が参加してゴルフ倶楽部金沢リンクスにおいて行われました。競技はダブルペリアア方式で行われ参加者は各々腕を競い合いました。



優勝した河崎雅浩さん。おめでとうございます!

【結果】

		OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
優勝	河崎 雅浩 (株)丸菱	40	41	81	8.4	72.6
準優勝	普和 克守 (株)シキケミカル	46	52	98	25.2	72.8
第3位	西屋 毅 (株)丸菱	43	43	86	13.2	72.8
第4位	湊谷 浩 (株)丸菱	40	40	80	7.2	72.8
第5位	北口 紀之 (株)マツモト	47	44	91	18.0	73.0
第6位	和田 勝幸 富木医療器(株)	41	37	78	4.8	73.2
第7位	河村 猛 富木医療器(株)	44	46	90	16.8	73.2
第8位	米浜 俊一 (株)丸菱	51	45	96	21.6	74.4
第9位	高木 好邦 (株)ソテック	46	56	102	27.6	74.4
第10位	作田 信治 泰和ゴム興業(株)	49	40	89	14.4	74.6

第10回

キマツシカップ
ボウリング大会開催

第10回キマツシカップ・ボウリングは、11月11日(水)に、17社32チーム96名男性61名、女性35名が参加し、マンボウ金沢において行われました。今年も例年同様、参加者の笑顔が絶えない大会となりました。



団体の部優勝
理光商事(株)Aチームの皆さん



個人男子の部
優勝の
平野智宏さん



個人女子の部
優勝の
吉田いく子さん

- 【個人男子の部】
- 優勝 理光商事(株)A 平野 智宏 368点 (208点・160点)
 - 準優勝 (株)ヤギコーポレーションA 八木 良樹 353点 (164点・189点)
 - 第3位 理光商事(株)A 田中 大輔 343点 (190点・153点)

- 【個人女子の部】
- 優勝 (株)ダスキン北陸 吉田いく子 295点 (162点・133点)
 - 準優勝 泰和ゴム興業(株)B 西田 淳子 267点 (148点・119点)
 - 第3位 (株)ヤギコーポレーションC 柏野 真希 261点 (115点・146点)

第34回商社対抗
ボウリング大会



取材×モ 小さくても本物!

パプルの崩壊などで高い着物が売れなくなり、「安ければそれでいい」という時代が長く続きました。ところがこの2~3年前から、本当の加賀友禅を使った物産品がないかという声が小売店さんから出始めたといいます。写真以外にも根付や名刺入れなどの小物、作家手描きの卓布やスカーフなどが揃い、ハンカチや風呂敷を除けばほぼ正絹。小さいが本物の加賀友禅を自分のものにできる。

本物志向の人、配るのでなく自分や身近な家族のために土産を買う人が増え、そんな人たちの求めにぴったり当てはまるのが和創の扱う物産品だったのかもかもしれません。小さくても、金沢でしか買えない本物を手に入れたという満足感が、加賀友禅の普及につながればと藤江社長。苦しい時代も友禅を社とした商品展開を貫いてきたその背景に、加賀友禅に対する愛情が感じられました。

いている今が、新しい変化を試みるチャンスです。しかし単に目新しさを求めるのではなく、昔から受け継いできた花鳥風水を大切にしながら、加賀友禅という伝統文化の裾野を広げるお手伝いをしたい。ちょっと手を出せる単価のお土産小物であれば、多くの方に“本物”を持ってもらえるのではないだろうか。

株式会社 和創

加賀友禅の裾野を広げるお手伝いを



代表取締役
藤江 裕

着物だけでなく伝統工芸品はどれも、見るだけの“アート”になってしまいました。産地はどこも危機感を持っています。せめて地元の人には1つでもいい、日常の中で工芸品を使ってその良さを次の世代に伝えていかなければ…。

加賀友禅を使ったお土産用小物を扱っています。友禅と言えば手描きを思い浮かべる方が多いと思いますが、小物に合う細かい模様や小紋柄の多くは型友禅で、着物用の生地を財布やネクタイ等に落とし込んでいます。ところが、その型友禅が手に入らなくなってきました。また昔からの型が破れてきたため、限られた柄の中で商品展開をするしかありません。美しい色を出すためには一つの模様で十数型から二十数型が必要で、着物が売れなくなった今、型を新調するだけのコストをかけられないというのが現状で、生地がなくてモノが作れなくなるのが怖いところです。商品を切らしてご迷惑をかけることがないように、お客様の需要に応えられるよう心がけています。

今、試みているのは手描友禅へのシフトです。当然コストは高くなりますが、一枚一枚模様を調整できるなど小回りがききますし、本物志向のお客様にはよりアピールできる。新幹線開業効果でモノが動

わが社をPR

金沢市卸売業経営革新支援事業

セミナースケジュールが決定



セミナー開催スケジュール

- 第1回 11月27日(金)
講師/三和メッキ工業 清水栄次氏
- 第2回 12月2日(水)
講師/株幻の酒 松本伸一氏
- 第3回 12月8日(火)
講師/株フルコムラール 松田英昭氏
- 第4回 1月13日(水)
講師/株スプラム 竹内幸次氏

※講師の都合などにより、変更になる場合があります。ご了承ください。

前号でもご案内したとおり、情報戦略委員会は今年度も金沢市からの補助を受けて、金沢市卸売業経営革新支援事業としてセミナーを開催いたします。今年度は近頃よりIT活用で成功された経営者を招いて、より実践に即した内容のセミナーを予定しています。戦略的にBtoCを行ったり、SNSを使って取引先と円滑にコミュニケーションを図ったり、販促や物流などの話も聞けます！また第4回目は、昨年度好評だった専門家によるセミナーも予定しています。さらに、時期は未定ですが、アプリケーション体験会なども計画しておりますので、ぜひともご参加ください。この事業をとおして、皆様の経営に役立つ情報を発信していきます。セミナーの詳細については順次発表していきますので、組合Facebookなどもチェックしてください。

生徒募集!

※詳しくは組合事務局まで!

皆さんも参加してみませんか?

組合では福利厚生事業の一環として、書道や華道の教室を開いています。

書道教室 毎週火曜日



月毎の課題文字を練習しています。1月にみんなが出品する作品展に向けて、ただ今練習中!

華道教室 毎週金曜日



季節のお花を生けています。クリスマスなど、華やかな洋のイメージにもチャレンジしています。

バトンエッセイ

vol.21

金沢問屋センターと私

活気と賑わいの中で育った問屋まかつ子



株式会社マルシン
代表取締役社長
丸岡 信之

皆さん、こんにちは?まさか自分バトンエッセイが回ってくるとは思いませんでしたが、せっかくなので機会をいただきましたので綴らせていただきます。

まず自己紹介をいたします。昭和43年生まれの申年47歳。株式会社マルシンの3代目社長に2年半前に就任いたしました。趣味は音楽鑑賞とお風呂巡りです。まだまだ未熟で、毎日が勉強の連続であります。

さて金沢問屋センターは、実は私も1つ年上にあたります。当社は尾張町で創業し、七宝町への移転を経て、昭和42年の問屋センター竣工とともに問屋センターへ移転してまいりました。私は問屋センターで生まれ育ちました。当時は事務所の2階を住居としていた会社が多く、私たち一家も会社の2階に住んでいたのです。今ではもう無くなってしまいましたが、夏には盆踊りがあり、大勢の人で賑わいました。秋には問屋祭り、太鼓行列が問屋

町中を練り歩き、会館前の通りではたくさんの方が張られてテント市が開催され、毎年活況を呈しました。また子供会や婦人会などがあって、旅行などにもよく連れていっていただきました。当時は高度成長第2期だそう、勢いのある元気な問屋センターで育ったことを記憶しております。

小学校2年生のときに、祖父と父が共同で三ツ口町に自宅を新築して引っ越しをしました。中学・高校時代は、親父に「会社のアルバイトをしろ」と言われて、よく会社に来て倉庫の手伝いや配達の手伝いなどをしていました。一浪して大阪の大学に進学し、同業他社で5年半修行した後、30歳になる年に金沢に帰ってきました。そして誘われるまま近代化研究会(現在は青年部会に名称変更)に入り、本年には組合の理事を拝命いたしました。そんなわけで、私は生まれてからずっと金沢問屋センターとともに歩んできたわけです。そう考えると実に感慨深いものがあるのです。

再来年は組合の50周年の年にあたります(私は49歳)。今後、組合員がますます飛躍し、協同組合金沢問屋センターが日本の協同組合となりますように、これからも大好きな金沢問屋センターとともに歩んでゆきたいと思っております。

“独り立ち”が今の私の目標です

大宗株式会社
小泉 南萌さん



学生時代に買ったタオルをふと見直したら、ナント!我が社の商品...ご縁を感じました。

4月に入社し、受注商品のピッキングリスト作成や伝票処理など、事務を担当しています。寝具やタオルを中心にちょっとした玩具も扱っているのですが、まだ汗が流れるような暑い時期に秋・冬ものを出荷!流れの早さに追いつけません。お客様の店舗では、季節を先取りして売場をつくります。そのお客様の何歩も先を見た仕事ができるように、もっと勉強をして慣れていかなければ。

面接に来た時の明るい雰囲気にはひかれて入社し、痛感したのは自分の視野の狭さでした。皆さん、担当の仕事をこなしながら「あの人が困っているから応援しなきゃ」とか神経を張り巡らしている。キビキビ動いて場を和ませる明るさを持った先輩方の仕事ぶりにすごく憧れます。まだまだ教えていただくことばかりですが、仕事でもプライベートでも独り立ちすることが今の目標です。

うちのキラリンさん

問屋町にお勤めの元気な社員の方をご紹介します

越えるべき壁はまだまだ高い!

ナカダ株式会社
竹田 沙弥佳さん



大学時代は仲間と無人島へ行ったことも。もし長期の休みがあったらノープランでアジア圏を旅したいです!

イベント企画の営業から設営・撤収までを一貫して担当、打ち合わせを重ねながらお客様のイメージを一つひとつ形にしていくのが仕事です。イベントでは当日の変更・現場対応がつきもので、瞬時の判断力や決断力が問われます。入社して7年目の今も戸惑うことが多く、「先輩のようになるのか?」としょっちゅう壁に突き当たっています。

お客様の要望にできるだけ沿いたいとみんなが一所懸命で、自分もお客様の熱意を感じると、その想いに応えたくてつい熱が入ります。結果、喜んでいただけると本当に嬉しいのですが、まだまだ満足できる現場は少ない。いずれは仕事に女性であることを活かしていきたいですが、その前に求められるのはフィットワークの軽さや人間性です。お客様はもちろん、まわりの人や外注の人に対しても、気遣いをもって仕事をしたいと思えます。

キラリンさん募集中●あなたのまわりのステキな社員さんをぜひご紹介ください。事務局から取材に伺います。